

研究計画概要

助成年度・種別	2015年度 一般研究助成
研究代表者	山下 倫央
所 属	独立行政法人 産業技術総合研究所
研究テーマ	IT を活用した群集流動における安全安心の実現に関する実証的研究
研究計画概要	<p>本申請研究では、群集流動における安全安心を実現するため、来場者への情報配信と運営者間での情報共有に関する実践的な運用手法を確立する。歩行者シミュレータを適用して、来場者への情報配信と運営サイドの情報共有が群集の挙動に与える影響を検証する。さらに、2015年と2016年に関門海峡花火大会において実証実験を行い、情報配信と情報共有の有効性を確認し、その運用方法を確立する。</p> <p>群集事故においては子供や高齢者が犠牲になることが多いため、大規模イベントにおける安全の確保が社会的に強く望まれている。さらに2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控えて、外国人を含む群集流動の危険性を緩和する新たな手段が必要とされている。</p> <p>来場者への情報配信と運営サイドの情報共有の具体的な手段として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築物の壁面等にプロジェクタを使って各種情報を投影するガイドプロジェクション ・スマートフォンでリアルタイムに混雑情報を閲覧できるウェブサイト(混雑情報配信サイト) <p>を採用し、これらを効率良く運用できるようにするための実践的なマニュアルを作成する。</p>
選考委員からのコメント	<p>雑踏事故予防のために早期実用化が待望されている研究開発である。実証実験を通して検証された内容をエビデンスとして盛り込んだ実践マニュアルの作成を期待したい。</p>